様式第27（第13条関係）

|  |
| --- |
| 一般廃棄物熱回収施設設置者認定申請書年　　月　　日　　愛知県知事　殿住　所　　　　　　　　　　申請者　　　　　　　　　　　　　　氏　名　　　　　　　　　　名称及び代表者氏名　　　　　　　電話番号　　　　　　　　　一般廃棄物の熱回収施設設置者として認定を受けたいので、廃棄物の処理及び清掃に関する法律第９条の２の４第１項の規定により、次のとおり申請します。 |
| 熱回収施設の設置の場所 |  |
| ※認　　　定　　　年　　　月　　　日 | 　　　　　　年　　月　　日 |
| ※認　　　　 定　　　　 番　　　　 号 |  |
| 熱回収に必要な設備に関する事項 | 設備の種類及びその設備の能力 |  |
|  | 設備の位置、構造等の設置に関する計画 |  |
|  | 設備の維持管理に関する計画 |  |
| 熱回収の内容に関する計画 | 熱回収施設において処分する一般廃棄物の種類 |  |
| 熱回収の方法 |  |
|  | 熱回収率 | ％ |
| 許可年月日及び許可番号 | 年　　月　　日　第　　号 |
| ※処　　　　　　　 理　　　　　　　 欄 |  |

　備考　１　設備の種類については、ボイラー、発電機又は熱交換器の別を記入すること。

　　　　２　設備の能力については、ボイラーの最大蒸発量（トン／時）、発電機の出力（キロワット）又は熱交換器の能力（キロジュール／時。複数ある場合はそれぞれの能力）を記入すること。

　　　　３　熱回収に必要な設備に関する事項の欄の「設備の位置、構造等の設置に関する計画」及び「設備の維持管理に関する計画」の記入については、できる限り図面、表等を利用することとし、当該欄に記入しきれないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入して、別紙を添付するほか、次のとおりとすること。

　　　　　(１)　「設備の位置、構造等の設置に関する計画」については、熱回収に必要な設備の位置及び構造並びに熱回収により得られる熱量及びその熱を電気に変換する場合における当該電気の量を把握するために必要な装置の位置を示す図を添付すること。

　　　　　(２)　「設備の維持管理に関する計画」については、ボイラー、発電機又は熱交換器についての維持管理に関する計画を記入するほか、熱回収により得られる熱量及びその熱を電気に変換する場合における当該電気の量を把握するために必要な装置の機能を健全に維持するために行う定期的な点検、補修等の計画についても記入すること。

　　　　４　熱回収の内容に関する計画の欄の「熱回収の方法」については、発電、発電以外の熱利用又は発電・熱利用の併用の別を記入すること。

　　　　５　熱回収の内容に関する計画の欄の「熱回収率」については、省令第５条の５の５第１項第４号ハの算式により算定した熱回収率を記入すること。

　　　　６　※印の欄は、記入しないこと。

　　　　７　用紙の大きさは、日本産業規格Ａ４とする。